

「よくわかる エコ・デバイスのできるまで」正誤表

第 1 章

p. 014、図 1-1、図面内下の棒枠の中に「デュアル電池化」入る

第 2 章

p. 021、上から 5 行目、9 行目 窒化シリコン (SiN) →シリコン (Si)

p. 060、図 2-28、(a) 半値角度 $2\theta/2$ → $\theta/2$

第 3 章

p. 078、図 3-7 (d) CGL 電荷発光層 → CGL 電荷発生層

p. 088、上から 3~4 行目、湾曲に変換するピエゾ →湾曲に変位するピエゾ

p. 092、上から 2 行目~4 行目、「封止します。金属酸化膜の形成には有機膜ダメージの関係からスパッタ法や化学気相成長法 (CVD 法)*2 でなく、蒸着法が用いられる場合があります。」と訂正

第 4 章

p. 113、図 4-3、2010 年バックライト → 2010 年 LED バックライト

p. 129、図 4-15 (b)、金層膜 →金属膜

p. 150、図 4-36、(d) 暗い画面 → (3) 暗い画面

p. 153、<共通参考文献> (6) 内田 龍男、内田 平樹 →内田 龍男、内池平樹